

平成 29 年 5 月吉日

会員各位

一般社団法人 千葉県臨床工学技士
会会長 渋谷 泰史

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会 平成 29 年度定例総会開催のご案内

拝啓

初夏の候、会員の皆様方には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より当技士会活動に、ご理解とご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

昨年 11 月に当技士会会長の内野順司氏が、公益社団法人 日本臨床工学技士会の第 4 期内部理事に立候補するにあたり会長職を辞任いたしました。その翌月の理事会において会長職に任命され、あたふたして参りましたが、何とか平成 28 年度の残りの事業も終え、例年通り無事に総会を開催する運びとなりました。これもひとえに会員の皆様のご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

さて、平成 29 年度 一般社団法人 千葉県臨床工学技士会の総会は下記により開催いたします。総会では、事業報告ならびに収支決算・監査報告、新理事・監事選出選挙結果などの審議・承認事項を予定しています。ご多用の折とは存じますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬具

- 記 -

開催日時： 平成 29 年 6 月 25 日(日曜日) 12:30～17:00

開催場所： フクダ電子南関東販売株式会社本社

〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港 5-33 ☎(043)241-3111(代)



- * 当日出席される方は、同封の資料をご持参ください。
- * 同封の出欠及び委任状に署名押印の上、**6月23日必着**で事務局にご返送ください。
- * 緊急動議のある方は、**6月16日まで**に書面にて事務局まで提出をお願いいたします。
- * 千葉県臨床工学技士会 事務局 〒260-0027 千葉市中央区新田町 2-3

(医)緑栄会 三愛記念病院 技術部内 伊橋 TEL:043-246-2271 FAX:043-248-6807 E-mail:XLW04532@nifty.ne.jp

平成 29 年度 一般社団法人 千葉県臨床工学技士会定例総会

12:00～ 受付開始

12:30～13:30 講演会

『医療機器の安全管理 …臨床工学業務の基本の「き」』

公益財団法人 医療機器センター(JAAME) 医療機器産業研究所 調査研究室 上級研究員
青木 郁香 先生

13:30～13:40 休憩

13:40～14:40 定例総会

総会式次第

1. 開会の挨拶
2. 議長団選出
3. 資格審査報告、成立宣言
4. 平成 28 年度活動報告
5. 平成 28 年度会計報告及び会計監査報告
6. 第 4 回理事監事選挙結果報告
7. 新理事監事承認の件
8. 委員会編成の件
9. 平成 29 年度事業計画案
10. 平成 29 年度予算案
11. その他、動議
12. 議長解任
13. 閉会の挨拶

14:40～14:50 休憩

14:50～16:50

第 46 回機器研修委員会主催「メンテナンス講習会」

-3M™ ベアーハガー™ モデル 750/775- (エアパッド加温装置)

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会 平成 28 年度活動報告 I 理事会
平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

開催日	会議名、会場	議案報告(要約)	出席人数
平成 28 年 4 月 12 日	第 1 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	災害対策委員会 関東 1 都 5 県合同災害時情報伝達訓練について 調査広報委員会 総会時の県民公開講座について 選挙対策係 関臨協議会内容報告	出席 16 名
5 月 10 日	第 2 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	ネットワーク委員会 会議報告、会員親睦会開催について ホームページ委員会(以下 HP) ブラチナ会員制度導入について 定例総会について 各委員長から今年度事業計画報告	出席 18 名
6 月 14 日	第 3 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	学術委員会 第 25 回勉強会について 調査広報委員会 輸液、シリンジポンプアンケートについて 選挙対策係 関臨協議会での決定事項報告 定例総会開催詳細について	出席 18 名
7 月 12 日	第 4 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	医療安全委員会 看護協会医療安全用語投稿について 渉外委員会 看護協会会議、医療安全管理者研修会、医療安全大会、医療安全地区交流会について 編集委員会 会誌発行進捗、技士会ビブス作製について 会長より 第 9 回関東臨床工学会、クリアランスギャップ研究会後援、看護協会主催医療安全大会後援 について	出席 21 名
8 月 16 日	第 5 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	学術委員会 第 25 回勉強会詳細について 医療安全委員会 人工呼吸回路の標準化について 災害対策委員会 1 都 5 県合同情報伝達訓練について 調査広報委員会 下肢末梢動脈疾患指導管理加算新設に関するアンケート実施について	出席 18 名
9 月 13 日	第 6 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	機器研修委員会 内視鏡手術講習会、循環器関連セミナー、血液浄化セミナーについて 健康推進委員会 各市健康フェア参加者振分けについて ネットワーク委員会 会員親睦会について HP 委員会 機器研修会などの参加入力フォーム作成について	出席 18 名
10 月 11 日	第 7 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	学術委員会 第 21 回研究発表会演題募集について 健康推進委員会 各市健康フェア参加の詳細取り決め 会長より 第 10 回関東臨床工学会予算案について	出席 20 名
11 月 8 日	第 8 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	機器研修委員会 循環器関連セミナー実績報告 健康推進委員会 各市健康フェア参加実績報告 ネットワーク委員会 会員親睦会(ランチ、ボーリング大会)について	出席 19 名
12 月 13 日	第 9 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	学術委員会 第 21 回研究発表会演題登録状況、収支案、プログラムについて 機器研修委員会 血液浄化セミナー実績報告 渉外委員会 看護協会主催医療安全大会参加報告	出席 18 名
平成 29 年 1 月 10 日	第 10 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	学術委員会 第 21 回研究発表会、終了後の意見交換会について 機器研修委員会 血液浄化セミナーアンケート結果報告、人工呼吸セミナー登録状況について 災害対策委員会 茨城県地震、千葉県透析医会への活動報告について	出席 19 名
2 月 14 日	第 11 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	災害対策委員会 千葉県庁訪問、千葉県透析医会総会参加、関臨工災害対策参加について ネットワーク委員会 会員親睦会(ランチ、ボーリング大会)実績報告、シープリンバジ購入について 調査広報委員会 下肢末梢動脈疾患指導管理加算新設に関するアンケート結果報告、新技士会パン フレット作成について 編集委員会 次回技士会新聞発行、メーカー広告掲載の扱いについて 会長より 第 12 回クリアランスギャップ研究会、厚生労働大臣賞推薦について その他 第 10 回関東臨床工学会タイムスケジュール、収支案について	出席 16 名
3 月 14 日	第 12 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	学術委員会 第 21 回研究発表会詳細取り決め 機器研修委員会 人工呼吸セミナー実績報告 調査広報委員会 県民公開講座開催時の県民への周知、広報の方法を検討。 その他 第 10 回関東臨床工学会時のキッズセミナー開催について	出席 19 名

平成 28 年度活動報告Ⅱ その他の会議、活動

月 日	会議、行事名、会場	出席者
平成 28 年		
4 月 10 日	関東臨床工学技士協議会会議組織委員会会議 都臨工事務局	松金、渋谷
5 月 13 日	関東臨床工学技士協議会会議 TKP ガーデンシティ京都	内野、三浦、松金、渋谷、小澤、伊橋
	全国臨床工学技士会代表者会議 グランヴィア京都	内野、三浦、松金、渋谷、小澤、伊橋
5 月 14、15 日	第 26 回日本臨床工学会 平成 28 年度日本臨床工学技士会総会 国立京都国際会館	千葉県代議員 内野、松金、三浦、渋谷、武田、川崎 小澤、大宮、配野、近藤、岡澤、石丸、関根、伊橋
5 月 22 日	千葉県透析研究会役員会 JCHO 千葉病院会議室	担当理事
6 月 19 日	一般社団法人千葉県臨床工学技士会 平成 28 年度定例総会 県民公開講座「地域全体の命を守るために私たちが出来ること」 講演会「医療機器の事故事例とその対策」	出席者総数 327 名(出席 50 名、委任 277 名)
7 月 21 日	健やか未来都市ちばプラン推進協議会 総会 講演会 千葉市総合保健医療センター	伊橋
9 月 4 日	関東臨床工学技士協議会会議 虎の門病院	松金、渋谷
11 月 5 日	平成 28 年度第 3 回関東臨床工学技士協議会会議 箱根湯本富士屋ホテル	内野、松金、三浦、渋谷、石丸、伊橋
11 月 6 日	第 7 回関東臨床工学会 総会 箱根湯本富士屋ホテル 関東はちどり Y・ボード会議	千葉県理事 芳森
11 月 12 日	千葉県透析研究会役員会 JCHO 千葉病院会議室	担当理事
11 月 27 日	第 43 回千葉県透析研究会 京葉銀行文化プラザ	
12 月 3 日	関係団体意見交換会 三井ガーデンホテル千葉	内野、松金、三浦、渋谷、佐々木、伊橋
平成 29 年		
2 月 5 日	関東臨床工学技士協議会会議 虎の門病院	内野、松金、渋谷
2 月 7 日	千葉県医療整備課との災害医療体制意見交換会 千葉県庁	渋谷、石丸
2 月 10 日	千葉県透析医会定例総会で災害時情報ネットワーク活動と計画を報告 ホテルグリーンタワー幕張	渋谷、武田、石丸
3 月 11 日	関東臨床工学技士協議会災害対策会議 都臨工事務局	渋谷、石丸
3 月 25 日	関東甲信越 Y・ボードはちどりネットワーク会議 日本臨床工学技士会事務局	芳森、小澤、井竹、関根

平成 28 年度活動報告Ⅲ 各委員会

学術委員会

委員長:配野 治

1. 平成 28 年 8 月 21 日 第 25 回勉強会を開催
 - (1) 感染
「臨床工学技士に必要な感染対策」
地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院 宮本 頼子 先生
 - (2) 統計
「Pharmaco Basic ソフトを用いた実践統計学 ～t 検定から多重比較、相関と回帰まで」
名古屋市立大学院 非常勤講師 松本 一彦 先生
 - (3) ID (インストラクションデザイン)
「効果的な研修を行うためのデザイン設計」
株式会社 NOWVILLAGE 今村 充裕 先生
2. 平成 29 年 3 月 19 日 第 21 回千葉県臨床工学技士会研究発表会を開催
 - ・一般演題 31 演題
 - ・ランチョンセミナー 「急性血液浄化におけるセプザイリスの効果」
藤田保健衛生大学医学部 臨床免疫制御講座 森山 和広 先生
 - ・調査委員会企画
「下肢末梢動脈疾患指導管理加算に関するアンケート調査報告」
千葉県臨床工学技士会 調査委員回会 JOHO 千葉病院 岡澤 勝巳 先生

機器研修委員会

委員長:近藤 敏哉

1. 10 月 02 日 第 42 回機器研修会主催『内視鏡手術基礎講習会』を開催
 - (1) 座学 内視鏡手術の看護業務 (CE のいない施設)
講師: 船橋市立医療センター 看護師 阿部 晋大
 - (2) 座学 内視鏡手術の CE 業務
講師: 亀田総合病院 臨床工学室 副島 徹
 - (3) 座学 各メーカーによる機器説明
 - ・内視鏡装置 (モニター・カメラ・光源装置・気腹装置)
講師: オリンパスサイエンス販売 (株)
 - ・電気メス、鉗子
講師: アムコ (株)
 - ・超音波エネルギーデバイス、処置器材
講師: ジョンソン・エンド・ジョンソン (株) エチコン事業部
 - (4) ハンズオン 各メーカー実施 (5 グループにわけローテーション)
2. 10 月 30 日 第 43 回機器研修会主催『循環器関連セミナー』を開催
第 1 部 ハンズオンセミナー
 - ・各社デバイス関連ハンズオンセミナー
企業ごとにシミュレーターとプログラマーを用いて受講
協力企業 日本メトロニック株式会社 セント・ジュード・メディカル株式会社
バイオトロニックジャパン株式会社 日本ライフライン株式会社
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

第2部 講演

座長 地方独立法人 総合病院 国保旭中央病院 臨床工学室 飯島 満広 先生

・教育講演Ⅰ 『不整脈植え込みデバイス最前線～ドイツでの経験～』

講師 千葉大学大学院医学研究院 循環器病先端治療学特任助教 近藤 祐介 先生

・教育講演Ⅱ 『インターベンションの基礎』

講師 鎌ヶ谷総合病院 臨床工学科 野本 雄介 先生

・メーカープレゼンⅠ 『植込み型心臓モニタ Reveal LINQ®～あなたを見守る、小さな、最先端～』

講師 日本メドトロニック株式会社 入澤 雅子 先生

・メーカープレゼンⅡ 『S-ICD の概要』

講師 Boston Scientific Japan 株式会社 篠本 浩二 先生

3. 12月11日 第44回機器研修会主催『循環器関連セミナー』

(1) 講演 テーマ「透析支援システムの現状、そして今後」

各メーカープレゼン 株式会社ジェイ・エム・エス 東レ・メディカル株式会社 ニプロ株式会社
日機装株式会社 株式会社SJメディカル

(2) ハンズオン 各メーカー「透析支援システムの操作」

4. 2017年02月26日 第45回機器研修会主催『第6回人工呼吸セミナー』

(1) 「人工呼吸器のトラブルと安全対策」

千葉メディカルセンター 臨床工学技士 秋池 直子 先生

(2) 「集中治療室における早期離床の実際」

亀田総合病院 理学療法士 長谷川 裕貴 先生

「ランチョンセミナー」

「呼吸練習器具(Incentive Spirometers)をもっと理解しよう」

日本コヴィディエン株式会社 向平 俊人 先生

「展示メーカー・プレゼンテーション」

日本光電(株)・パシフィックメディコ(株)

(3) 「変化を見つけるために看護師として知っておきたいこと」

東京ベイ浦安市川医療センター看護師 戎 初代 先生

(4) 「人工呼吸管理時における観察項目と設定変更の考え方」

千葉県救急医療センター 集中治療科 江藤 敏 先生

医療安全委員会

委員長:堀 和芳

1. 講演会

平成28年6月19日(日)

「医療機器の事故事例とその対策」

講師:独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全第一部 医療機器安全課 藤原 孝壺 先生

2. 医療安全情報

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで下記件数の医療安全情報を技士会ホームページにUPした。

回収情報 クラスⅠ 5件 クラスⅡ 60件 クラスⅢ 3件

厚生労働省からの通達 7件

医薬品・医療機器等安全性情報 7件

3. 当会ワーキンググループ発信による「安全な人工呼吸療法回路の提言」から発展した「安全な呼吸回路の提言 Ver1.00」が完成し、平成 28 年 10 月 日本臨床工学技士会人工呼吸安全対策委員会より日本臨床工学技士会ホームページ上にて公開

健康推進委員会

委員長: 渋谷 泰史

各自治体(千葉市・君津市・浦安市・銚子市)で開催される健康フェアに千葉県臨床工学技士会として参加し、県民の健康推進に寄与するため、血管年齢測定、体組成測定、ストレスチェックや家庭の血圧計の動作・精度チェックを行った(表1)。

(表1)平成 28 年度の各地の実績

開催地	血管年齢測定数 (人)	体組成測定数 (人)	ストレス測定数 (人)	血圧計精度チェック 実施台数(台)
千葉市	140	127	—	10
君津市	196	87	174	5
銚子市	149	—	308	21
浦安市	—	—	—	45
合計	485	214	482	81

災害対策委員会

委員長: 石丸 昌志

1. 災害対応

・熊本地震

平成 28 年 4 月 19 日千葉県医療整備課から、「長期透析患者の県内の受け入れ態勢について」情報提供の連絡があり、災害時情報ネットワークを活用し情報収集を行った。

情報登録施設数は、69 施設(登録率:40.8%)で、長期透析患者の受け入れは、合計 260 名と医療整備課へ報告を行った。

・台風

平成 28 年 8 月 22 日の台風 9 号と 8 月 30 日の台風 10 号及び 9 月 16 日の台風 16 号による豪雨災害の情報収集を行った。各台風での登録件数は、19~21 件の情報登録があり全ての施設で被災は無かった。

・東北地震での津波

11 月 22 日明朝に東北地方で震度 5 弱の地震が発生し太平洋沿岸で津波警報が発令され情報収集を行った。情報登録は 51 施設で全ての施設で被災は無かった。

2. 災害時情報伝達訓練

・日本透析医会と関東 1 都 5 県災害時情報伝達訓練

平成 27 年 9 月 1 日、災害時情報伝達訓練を、日本透析医会の第 17 回全国訓練の実施にあわせて関東 1 都 5 県(東京、埼玉、千葉、茨城、群馬、栃木)災害時情報伝達訓練を実施した。608 施設中 409 施設(参加率 67.3%)の参加があった。東京都からは 49 施設、1,733 名の受け入れ要請があり、千葉県は、その中の 9 施設 76 名の受け入れ要請であった。県内 8 施設へ割り振りを問題なく行えた。

3. その他

- ・第7回 JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース受講
- ・平成 28 年度 CLDMAT 技能維持トレーニングの見学
- ・2 月 7 日千葉県医療整備課に訪問

ネットワーク委員会

委員長:芳森 亜希子

1. 平成 28 年 5 月 14 日、第 26 回 日本臨床工学会 Y ボード活動紹介(ポスター)
2. 平成 28 年 8 月 21 日、ビアパーティ開催 (参加者:43 名)
3. 平成 29 年 2 月日、ランチビュッフェ&ボウリング大会開催(参加者:29 名)

渉外委員会

委員長:三浦 國男

1. 千葉県看護協会事業
 - ①平成 28 年度 6 回開催された千葉県看護協会医療安全委員会に出席した。
開催場所:千葉県看護会館
 - ②医療安全管理者養成研修会 平成 28 年 9 月 1 日(水)
開催場所:千葉県看護会館
講演者:三浦、山口
参加数:84 名
内容:「他職種から学ぶ医療安全、～医療機器に係る医療安全～」
 - ③第 12 回医療安全大会 平成 28 年 11 月 13 日(日)
開催場所:幕張メッセ国際会議場
講演者:三浦
内容:パネルディスカッション「多職種連携の成功の鍵とは」
参加数:746 名

調査広報委員会

委員長:佐々木 優二

1. 6 月 19 日千葉市生涯学習センターにおいて県民公開講座を実施
「地域全体の命を守るために私たちが出来ること」
講師 医療法人社団 江楓会 理事長 あかいし脳神経外科クリニック院長 赤石 江太郎 先生
2. 本年度実施した職能アンケート調査は「下肢末梢動脈疾患指導管理加算の新設に関する調査」は千葉県内透析施設 165 施設を対象とし 77 施設(回収率 46.7%)から回答をいただいた。
詳細な結果は第 21 回千葉県臨床工学技士会研究発表会にて発表
ホームページおよび会誌に掲載

編集委員会

委員長:大宮 正和

1. 新聞 Chiba Clinical Engineer news 第54号 H28年7月15日 発行
2. 新聞 Chiba Clinical Engineer news 第55号 H28年11月11日 発行
3. 新聞 Chiba Clinical Engineer news 第56号 H29年3月17日 発行
4. 会誌 臨床工学 第22号 H28年8月30日 発行

ホームページ委員会

委員長:小澤 賢一郎

1. 公益社団法人化に向け、情報の開示
2. 回収情報・医薬品、医療機器安全情報・厚生労働省からの通達の掲示
3. Web 上から勉強会・研究発表会・機器研修会参加申込による受付業務の軽減
4. 勉強会・研究発表会・機器研修会等開催時の会場内の風景等を掲載
5. 日本臨床工学技士会主催セミナー・講習会の案内
6. 日本臨床工学会・関東臨床工学会の参加風景等の掲載
7. 各市健康フェアへの参加風景等の掲載し公益性を高める。
8. 求人情報の掲載
9. 災害情報ネットワーク・メーリングリストの作成
10. レンタルサーバーの管理

法人化準備係

委員長:松金 隆夫

前回の公益社団法人の申請において千葉県公益認定等審議会より事業としている研修、セミナー、広報関連(会誌、新聞等)は、その数値等から会員のみが対象とみなされ、公益性の観点からは不十分であると指摘された。このことから平成27年度に引き続き、28年度も会員のみならず広く県民へ広報して県民の利益をも含めた活動をするを各委員会へ依頼し、その実績を積み重ねてきた。

選挙対策係

委員長:渋谷 泰史

1. 関東臨床工学技士協議会会議に出席した。(3回/年)
2. (公社)日本臨床工学技士会の第4期内部理事へ、当会より2名推薦した。
3. 今後の(公社)日本臨床工学技士会の代議員選出方法の動向について情報を収集した。

貸借対照表

平成 29 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	3,494,723	3,194,412	300,311
未収入金	0	10,000	△ 10,000
前払金	0	17,800	△ 17,800
流動資産合計	3,494,723	3,222,212	272,511
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	3,494,723	3,222,212	272,511
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	63,957	718,225	△ 654,268
流動負債合計	63,957	718,225	△ 654,268
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	63,957	718,225	△ 654,268
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	3,430,766	2,503,987	926,779
正味財産合計	3,430,766	2,503,987	926,779
負債及び正味財産合計	3,494,723	3,222,212	272,511

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	0	0	0
② 特定資産運用益	0	0	0
③ 受取入金	222,000	153,000	69,000
入金収入	222,000	153,000	69,000
④ 受取会費	5,010,000	4,910,000	100,000
正会員受取会費	4,130,000	3,870,000	260,000
賛助会員受取会費	880,000	1,040,000	△ 160,000
⑤ 事業収益	2,702,000	2,764,000	△ 62,000
参加費収入	2,112,000	2,299,000	△ 187,000
広告収入	590,000	465,000	125,000
⑥ 受取補助金等	0	0	0
⑦ 受取負担金	0	0	0
⑧ 受取寄付金	0	0	0
⑨ 雑収益	127,583	5,590	121,993
受取利息	30	290	△ 260
雑収入	127,553	5,300	122,253
経常収益計	8,061,583	7,832,590	228,993
(2) 経常費用			
① 事業費	5,095,894	4,686,428	409,466
調査・広報委員会費	6,500	0	6,500
編集委員会費	901,800	867,240	34,560
機器研修委員会費	1,351,149	1,219,205	131,944
学術委員会費	1,134,749	830,797	303,952
医療安全委員会費	0	0	0
ホームページ委員会費	42,228	17,604	24,624
災害対策委員会費	1,664	0	1,664
ネットワーク委員会費	103,262	319,056	△ 215,794
健康推進委員会費	411,494	420,560	△ 9,066
渉外委員会費	3,248	0	3,248
通信運搬費	799,860	807,354	△ 7,494
事務費	0	0	0
会議費	11,860	16,540	△ 4,680
諸会費	100,000	100,000	0
雑費	228,080	88,072	140,008
② 管理費	2,038,910	1,930,828	108,082
通信運搬費	485,676	378,858	106,818
事務費	590,594	811,413	△ 220,819
会議費	380,640	400,580	△ 19,940
修繕費	0	0	0
総会関連費	86,800	73,977	12,823
顧問料	475,200	216,000	259,200
租税公課	20,000	50,000	△ 30,000
経常費用計	7,134,804	6,617,256	517,548

当期経常増減額	926,779	1,215,334	△ 288,555
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 基本財産売却益	0	0	0
② 固定資産売却益	0	0	0
③ 固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 基本財産売却損	0	0	0
② 固定資産売却損	0	0	0
③ 災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	926,779	1,215,334	△ 288,555
一般正味財産期首残高	2,503,987	1,288,653	1,215,334
一般正味財産期末残高	3,430,766	2,503,987	926,779
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	0	0	0
② 受取負担金	0	0	0
③ 受取寄付金	0	0	0
④ 固定資産受贈益	0	0	0
⑤ 基本財産評価益	0	0	0
⑥ 特定資産評価益	0	0	0
⑦ 基本財産評価損	0	0	0
⑧ 特定資産評価損	0	0	0
⑨ 一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	3,430,766	2,503,987	926,779

正味財産増減計算書内訳表

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計		その他会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公益事業	小計	公益事業	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0
② 特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0
③ 受取入金金	111,000	111,000	111,000	111,000	0	0	222,000
入金収入	111,000	111,000	111,000	111,000	0	0	222,000
④ 受取会費	2,945,000	2,945,000	2,065,000	2,065,000	0	0	5,010,000
正会員受取会費	2,065,000	2,065,000	2,065,000	2,065,000	0	0	4,130,000
賛助会員受取会費	880,000	880,000	0	0	0	0	880,000
⑤ 事業収益	1,056,000	1,056,000	1,646,000	1,646,000	0	0	2,702,000
参加費収入	1,056,000	1,056,000	1,056,000	1,056,000	0	0	2,112,000
広告収入	0	0	590,000	590,000	0	0	590,000
⑥ 受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 受取負担金	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0
⑨ 雑収益	0	0	0	0	127,583	0	127,583
受取利息	0	0	0	0	30	0	30
雑収入	0	0	0	0	127,553	0	127,553
経常収益計	4,112,000	4,112,000	3,822,000	3,822,000	127,583	0	8,061,583
(2) 経常費用							
① 事業費	4,559,203	4,559,203	536,691	536,691	0	0	5,095,894
調査・広報委員会費	6,500	6,500	0	0	0	0	6,500
編集委員会費	901,800	901,800	0	0	0	0	901,800
機器研修委員会費	1,148,477	1,148,477	202,672	202,672	0	0	1,351,149
学術委員会費	1,134,749	1,134,749	0	0	0	0	1,134,749
医療安全委員会費	0	0	0	0	0	0	0
ホームページ委員会費	42,228	42,228	0	0	0	0	42,228
災害対策委員会費	1,664	1,664	0	0	0	0	1,664
ネットワーク委員会費	103,262	103,262	0	0	0	0	103,262
健康推進委員会費	411,494	411,494	0	0	0	0	411,494
渉外委員会費	3,248	3,248	0	0	0	0	3,248
通信運搬費	679,881	679,881	119,979	119,979	0	0	799,860
事務費	0	0	0	0	0	0	0
会議費	11,860	11,860	0	0	0	0	11,860
諸会費	0	0	100,000	100,000	0	0	100,000
雑費	114,040	114,040	114,040	114,040	0	0	228,080
② 管理費	0	0	0	0	2,038,910	0	2,038,910
通信運搬費	0	0	0	0	485,676	0	485,676
事務費	0	0	0	0	590,594	0	590,594
会議費	0	0	0	0	380,640	0	380,640
修繕費	0	0	0	0	0	0	0
総会関連費	0	0	0	0	86,800	0	86,800

顧問料	0	0	0	0	475,200	0	475,200
租税公課	0	0	0	0	20,000	0	20,000
経常費用計	4,559,203	4,559,203	536,691	536,691	2,038,910	0	7,134,804
当期経常増減額	△ 447,203	△ 447,203	3,285,309	3,285,309	△ 1,911,327	0	926,779
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
① 基本財産売却益	0	0	0	0	0	0	0
② 固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0
③ 固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
① 基本財産売却損	0	0	0	0	0	0	0
② 固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0
③ 災害損失	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 447,203	△ 447,203	3,285,309	3,285,309	△ 1,911,327	0	926,779
一般正味財産期首残高	△ 10,853,093	△ 10,853,093	17,778,703	17,778,703	△ 4,421,623	0	2,503,987
一般正味財産期末残高	△ 11,300,296	△ 11,300,296	21,064,012	21,064,012	△ 6,332,950	0	3,430,766
II 指定正味財産増減の部							
① 受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0
② 受取負担金	0	0	0	0	0	0	0
③ 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0
④ 固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 特定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0
⑨ 一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高							
正味財産期末残高	△ 11,300,296	△ 11,300,296	21,064,012	21,064,012	△ 6,332,950	0	3,430,766

貸借対照表の附属明細書

会社名： 一般社団法人 千葉県臨床工学技士会

決算期： 平成 29 年 3 月 31 日

(単位:円)

勘定科目	取引の内容・相手先	期末残高	合計金額
現金及び預金	小口現金	232,456	
	千葉銀行 船橋北口支店 普通預金 No.3727126	135	
	千葉銀行 船橋北口支店 普通預金 No.3089235	3,262,132	3,494,723
未払金	新聞 56 号郵送費	63,957	63,957
	以下余白		

平成28年度 監査報告

監査報告書

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会
会長 内野 順司 殿

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会の平成28年4月1日から平成29年3月31日までの
会計状況の監査を行った結果、適正であったことを証明します。

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会

平成29年 4月 17日 監事 武田 稔男 

平成29年 4月 18日 監事 川口 琢也 

平成 29 年度 委員会活動計画
自平成 29 年総会～至平成 30 年 3 月 31 日

学術委員会

学術委員長:配野 治

●活動目標

会員の研究活動を発表する場を提供し、臨床工学技士としての研究意欲増進を図る。また、呼吸・循環・代謝・医療機器における各分野の新しい技術に関し、エビデンスや論文抄読会を取り入れ学術的視点から企画を行う。更に研究発表に必要な、研究テーマ、論文活動、統計学など必要な知識の向上に努める。

●具体的活動内容

1. 第 26 回勉強会の開催 平成 29 年 9 月開催予定
学会発表や論文執筆に必要な統計手法をテーマに勉強会を開催予定。
2. 第 22 回千葉県研究発表会の開催 平成 30 年 3 月 4 日もしくは 18 日(日)開催予定
演題募集の啓蒙活動並びに今年度のトピックを盛り込んだ研究発表会を開催予定。

機器研修委員会

機器研修委員長:川口 琢也

●活動目標

1. 医療機器の操作・保守・点検に関する知識・技術レベルの向上を目的に、会員に対し情報提供や研修会の開催を行う。
2. 臨床工学技士の取り扱う医療機器は多種多彩であるため、研修の対象とする機器は多くの施設から広く調査を行い、会員からの要望に応える。
3. 研修は、実際に装置に触れ理解する「体験学習」形式で開催し、トラブルシューティングや緊急事態の対応訓練など、現場で役立つ知識・技能の提供に努める。
4. また臨床工学技士が在籍しない施設において、必要な技術・知識の提供を行い、医療機器の適切な運用管理ができる体制づくりの支援を行う。

●具体的活動内容

1. 血液浄化セミナー (平成 29 年 8 月もしくは 9 月 開催予定)
 - ・下肢末梢動脈疾患への臨床工学技士の携わりについて
 - ・SPP・ABI 等など重症度評価機器の操作および評価方法を身につける
 2. 循環器関連セミナー (平成 29 年 11 月 開催予定)
 - ・各社プログラマー操作および機能をハンズオンセミナーで身につける
 - ・心臓カテーテル治療および不整脈デバイスに関連した講演や実技講習
 3. 第 7 回人工呼吸セミナー 平成 30 年 2 月 25 日(日)開催予定
 - ・「人工呼吸療法における今を知る」を開催予定
 - 3学会合同呼吸療法認定士 25 単位取得可
 - 日本臨床工学技士会 呼吸治療専門臨床工学技士 8 単位取得可
 4. メンテナンス・実技講習会 (平成 30 年 開催予定)
 - ・本年度は各社輸液ポンプまたはシリンジポンプの定期点検について開催を検討中
 5. 医療機器保守管理法講座
 - ・研修会または技士会ホームページなどによる配信
- 上記の活動内容より、年度内に3つ以上の講習会を実施する予定。
講習会の内容によっては臨床工学技士以外の職種の参加も広く受け付ける予定。

医療安全委員会

委員長:山口 裕伸

●活動目的

安全で安心できる医療を提供するために、医療安全に関する知識を高め、安全確保や事故防止に努める。また、関連団体と連携して、医療安全情報や事故事例などを共有できる場を提供し、医療安全を推進する活動を行う。

●活動計画

1. CE 週間に医療安全に関する勉強会を開催する。
2. 医療安全に関する情報を多角的に収集し、ホームページや会誌にて会員に情報提供を行う。
 - ①医療安全に関して重要な情報を発信している専門機関の情報や通知を収集する。
 - ②各種メディアの医療安全に関する情報を収集する。
 - ③学術誌や専門誌に掲載された医療安全に関する研究や活動報告の情報を収集する。
3. 渉外委員会と共同して関連団体との交流を積極的に行い、医療安全に関する連携を深める。

健康推進委員会

委員長:岡澤 勝巳

●活動目的

技士会として県民の健康意識を向上させ、健康増進を図る。

●活動計画

県内(千葉市、浦安市、銚子市、君津市)で開催される健康づくりの催しに参加し、血管年齢、体液組成、ストレス等の測定と、家庭で使われている血圧計の精度チェックを実施する。

災害対策委員会

委員長:石丸 昌志

●活動目的

1. 災害時に備えて日頃から、あらゆる想定で訓練を行うと同時に、会員の方々に災害対策の必要性を伝える。
2. 千葉県を5ブロック(東葛地区、葛南地区、中央地区、東部地区、南部地区)に分けて地域に密着した防災計画を立てる。

●活動計画

1. 日本透析医会災害時情報ネットワークを活用した情報伝達訓練を年2回行う
2. 県庁及び DMAT との連携を構築する
3. 災害用メーリングリストの登録率を上げる
4. 災害時における災害時情報伝達活動の実施

ネットワーク委員会

委員長:芳森 亜希子

●活動目的

千葉県の臨床工学技士間の情報共有や交流を深められるよう、イベントを開催し、また技士会への入会を促進し、更なる組織強化を図る。

また、臨床工学技士体験イベントを開催し、一般市民や学生に臨床工学技士について広く認知して頂く。

●活動計画

1. 年2回のレクレーションなどのイベントを開催する。
 - ・平成29年8月 ビアパーティー開催
 - ・平成30年3月 いすみ鉄道菜の花観覧開催
2. 臨床工学技士体験イベントを開催する。

渉外委員会

委員長:堀 和芳

●活動目的

『県民の健康と医療機器の安全な使用を推進する』活動として関連団体と積極的に交流を行う。外部団体との折衝・交渉・会議の場などに参加しながら連携し、その中で臨床工学技士の認知、及び啓発に努める。

●活動計画

関係各団体(日本臨床工学技士連盟、千葉県看護協会、日本慢性腎臓病対策協議会、千葉県腎臓病協議会、他職種関連団体など)と融和を図り催事などに参加しつつ、県民の安全・安心な医療環境を構築するために連携する。

1. 公益社団法人 千葉県看護協会、公益財団法人 医療機器センター、医療安全委員会、機器研修委員会と連携し、適切な医療機器の使用方法を推進する活動を行う。

調査広報委員会

委員長:佐久間 宏治

●活動目的

1. 臨床工学技士に関する意識および現況を調査分析し結果を今後の技士会活動に反映させる。
2. 県民公開講座を運営し、県民へ安全で安心できる医療情報を発信する。
3. 医療機器の安全管理について安全対策委員会と共同し実態を把握する。

●活動計画

1. 労務実態および意識調査を行い以前実施した同調査と比較分析し、課題を抽出する。
2. 臨床工学技士不在施設の調査結果から技士会として活動内容を模索する。
3. 医療機器の安全対策について調査する。

編集委員会

委員長:大宮 正和

●活動目的

新聞・会誌等の発行により、各会員に技士会活動の報告や情報・連絡事項の伝達および学術的・技術的な向上の一助となる。

更に新聞発行を通して、一般の方々への臨床工学技士と医療機器への知識と理解をより深め、病気予防や健康維持・増進の一助となる。

●活動計画

新聞『Chiba Clinical Engineer News』の年3回(7月、11月、3月)の発行および、会誌『臨床工学』の年1回(7月)の発行。

ホームページ委員会

委員長:小澤賢一郎

●活動目的

1. ホームページ上に関連情報等を掲載することにより会員に情報を伝達する。
2. 一般社団法人としての技士会の活動・公益事業等をホームページ上に公開し、幅広い人々に閲覧していただき、県民への公益活動を周知する。
3. 各委員会と連携し、活動内容・予定等をホームページにて報告する。
4. 臨床工学技士の業務内容の紹介することにより、知名度を向上させ、更には免許取得希望者の増加を図る。
5. 関連団体・関連企業等のホームページとリンクし、幅広く情報が得られるようにする。
6. レンタルサーバーの管理・運営。

●活動計画

1. 日臨工からの通達や年間行事予定、プログラム等を掲載し情報を伝達するとともに参加者を募る。
2. 勉強会・研究発表会のプログラム等を掲載する事により、次回以降の参加者増加を図る。
3. 各委員会活動状況、内容等を掲示し、会員へ現況を報告。
4. 県民公開講座・健康フェア等の公益事業活動報告にて公益性を周知させる。
5. 臨床工学技士の業務内容等を掲載することにより知名度を向上させる。更に臨床工学技士免許取得希望者を増加させるための広告となり、臨床工学技士免許取得方法や、養成校の案内を掲載することにより免許取得希望者が増加を図る。
6. 関連団体・関連企業とのリンクにより幅広い情報を得られるようにする。
7. 「医療安全委員会」と連携し、行政関連情報・回収(リコール)情報等を公開し迅速な情報伝達を行う。
8. 「災害時メーリングリスト」配信希望者の拡大を図り、災害情報メールの送信を行なう。
9. 入会申込フォーム、会員情報変更フォームを改善し、Web上からの会員情報を更新しやすくする。
10. 勉強会、研究発表会、機器研修会等の申込フォーム改善により、事前登録が簡単できるようにする。
11. SNSを活用し、幅広く技士会活動情報を拡散させ、勉強会、研究発表会、機器研修会等参加者の増加を図る。

法人化準備係

松金 隆夫

●活動目的

公益社団法人格の取得を目的とする。

●活動計画

平成 28 年度活動実績を基に申請を行う。

選挙対策係

配野 治

●活動目的

(公社)日本臨床工学技士会の理事、代議員の役職に相応しい技士を輩出することを目的とする。

●活動計画

1. 関東臨床工学技士協議会会議に出席して意見交換を行う。(4回/年)
2. (公社)日本臨床工学技士会の第5期代議員選挙関連の情報を収集する。

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会						
収 支 予 算 案						
平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで						
(単位:円)						
科 目	予算額		前年度予算額		増 減	
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 基本財産運用益	0		0		0	
② 特定資産運用益	0		0		0	
③ 受取入会金	200,000		150,000		50,000	
入会金収入	200,000		150,000		50,000	
④ 受取会費	5,100,000		5,075,000		25,000	
正会員受取会費	4,100,000		4,075,000		25,000	
賛助会員受取会費	1,000,000		1,000,000		0	
⑤ 事業収益	2,800,000		2,660,000		140,000	
参加費収入	2,400,000		2,300,000		100,000	
広告収入	400,000		360,000		40,000	
⑥ 受取補助金等	0		0		0	
⑦ 受取負担金	0		0		0	
⑧ 受取寄付金	0		0		0	
⑨ 雑収益	5,300		28,300		△ 23,000	
受取利息	300		300		0	
雑収入	5,000		28,000		△ 23,000	
経常収益計	8,105,300		7,913,300		192,000	
(2) 経常費用						
① 事業費	6,480,000		5,870,000		610,000	
調査・広報委員会費	200,000		50,000		150,000	
編集委員会費	1,000,000		1,000,000		0	
機器研修委員会費	1,300,000		1,300,000		0	
学術委員会費	1,000,000		1,000,000		0	

医療安全委員会費	150,000	50,000	100,000
法人化準備係費	400,000	400,000	0
ホームページ委員会費	50,000	50,000	0
災害対策委員会費	50,000	50,000	0
ネットワーク委員会費	500,000	310,000	190,000
健康推進委員会費	500,000	450,000	50,000
選挙対策係費	50,000	50,000	0
渉外委員会費	50,000	50,000	0
講習会費	0	0	0
通信運搬費	900,000	900,000	0
事務費	0	0	0
会議費	30,000	20,000	10,000
諸会費	100,000	100,000	0
雑費	200,000	90,000	110,000
② 管理費	2,470,000	2,239,200	230,800
通信運搬費	550,000	500,000	50,000
事務費	900,000	900,000	0
会議費	450,000	410,000	40,000
総会関連費	100,000	100,000	0
顧問料	400,000	259,200	140,800
租税公課	70,000	70,000	0
経常費用計	8,950,000	8,109,200	840,800